

ルクセンブルク経済・金融情勢（2014年1月前半）

1. 経済

- 2013年の第1四半期から第3四半期までの経常収支は16億ユーロの黒字で、前年同期比▲370百万ユーロ。（6日付中央銀行プレスリリース）
- 2013年12月のインフレ率は年率1.5%（11月は1.2%）。また、2013年の平均インフレ率は1.7%であった。（8日付統計局プレスリリース）
- INSEADビジネススクール等が発表した、国の人的資源が持つ能力や資質と競争力を評価するGlobal Talent Competitiveness Index (GTCI) 2013によると、ルクセンブルクは103カ国中5位。（8日付ルクセンブルク・フォー・ファイナンス）
- 2013年第3四半期のGDP成長率（速報値）は、前年同期比+2.8%、同年前四半期比+0.2%。（9日付統計局プレスリリース）
- 2013年12月の消費者信頼感指数は▲1で、11月の0より僅かに後退。（9日付中央銀行プレスリリース）
- エールフランス-KLMグループの傘下にあるCityJet社、ルクセンブルクーロンドン間の運航を3月29日で終了する旨発表。（9日付ヴォルト紙電子版）
- ルクセンブルク商工会議所、同商工会議所のチーフエコノミストであるカルロ・テーレン氏を10日の総会にて全会一致で事務局長に指名。同決定は16日の閣議により承認。（10日付ヴォルト紙電子版及び16日付政府公報）
- スイスの競争当局（competition authority）、2000年から2005年にかけて複数の航空会社が航空運賃等につき談合したとし、カーゴルクス社やエールフランス-KLMグループを含む計11社に対し計11百万スイスフランの罰金の支払を命じた旨10日に発表。（10日付ヴォルト紙電子版）
- 債権回収会社であるCreditreform Luxembourg社によると、2013年のルクセンブルクにおける会社倒産数は1016件で、前年比▲1.65%。（10日付ル・コティディアン紙）
- プライベートジェットビジネスを行う当国Luxaviation社、仏Unijet社を買収した旨13日に発表。（14日付ヴォルト紙電子版）
- ウォールストリートジャーナル紙及び米シンクタンクであるヘリテージ財団による経済自由度指標によると、ルクセンブルクは昨年引き続き世界16位で、欧州では9位。（15日付ル・コティディアン紙）

2. 金融

- 2013年11月末における当国銀行資産残高は約7359億ユーロで、前

月比▲0.4%、前年同月比▲3.1%。(2日付中央銀行プレスリリース)

3. 政府

- バウシュ公共事業相、12日から15日にかけて中国の北京及び鄭州を訪問。14日には中国の投資家グループである河南民航発展投資(Henan Civil Aviation Development and Investment Company: HNCA)と、ルクセンブルク政府の所有するカーゴルクス社株35%の売却につき契約書に署名。(10日及び14日付公共事業省コミュニケ)
- グラメーニャ財務相、中国銀行業監督管理委員会の尚福林主席とルクセンブルクにて10日に会談。近年のEUにおける銀行法の発展やルクセンブルク-中国間の協力につき意見交換がなされた。(15日付ルクセンブルク・フォー・ファイナンス)
- マイシュ教育相、研究開発・イノベーション促進のためのEUによる800億ユーロ規模の投資計画である「ホライズン2020」を14日に当地にて紹介。(16日付政府公報)

※ 当国政府機関の公表資料や各種報道等の公開情報を取りまとめたもの。